

【使徒の働き 5章】

「人に従うより、神に従うべきです。」

私たちの先祖の神は、あなたがたが十字架にかけて殺したイエス・キリストを、よみがえらせたのです。～私たちはそのことの証人です。」

(使徒5:29～31)

初代教会の人々は地所や家を売り、使徒たちに用いてもらうようにしましたが、アナニアとサツピラ夫婦は、全財産を売ったお金を一部ごまかして使徒たちのところに持ってきました。それらのお金は彼らのもので、彼らがどうしようと自由なのですが、**神様の前についたうそ**は、神の御霊を試みたことで神の裁きにあうことになり、夫婦は死んでしまいました。教会全体と、この事を聴いたすべての人たちとに神への恐れが生じました。

聖霊様の働かれる前に、私たち自身や教会全体の宮きよめがなされます。使徒たちの手によって多くのしるしと不思議なわざが行われ、主を信じるものがどんどん増えていきました。病人をベッドごと大通りに運び込んで、ペテロが通る時、その影でもかかると癒されると信じるほどで、病人は全部癒されました。群衆の心は使徒たちに引き寄せられました。

大祭司とその仲間たち全部すなわちサドカイ派の者はみな妬みによって、使徒たちを捕らえ留置場に入れます。しかし神は生きて働いておられるお方、**主の使いを遣わし**、使徒たちをそこから連れ出して、宮に入っているのちのことばを語るができるようにされました。大祭司が「あの名によって教えるはならないと厳しく命じていたではないか！」と問いただした時に、ペテロが語った言葉が上の言葉です。「**人に従うより、神に従うべきです。**」この世の名誉よりも、永遠の報いを選んだルドビゴ茨木始め26聖人はこの言葉に立ったのですネ。彼らはこれを聞いて怒り狂い、使徒たちを殺そうと計りましたが、律法学者ガマリエルの知恵ある助けによって鞭打ちだけで釈放されます。前の章で彼らが祈った祈り「**主よ、今彼らの脅かしをご覧になり、あなたの僕たちにみ言葉を大胆に語らせてください。御手を伸ばしていやしを行なわせ、あなたの聖なるしもべイエスの御名によって、しるしと不思議なわざを行わせてください。**」は聞かれています。

よみがえりの主にお出合いし、聖霊に満たされ、賜物を持って仕えていく使徒たちの宣教の姿が描かれています。なくなる物ではなく、永遠に残るものの為に、**救い**という最も大切な事の為に働く事のできる素晴らしさ！と同時に、迫害と困難も味わいましたが、彼らは**御名のために辱められるに値する者となったことを喜び、感謝と賛美に溢れて毎日宮や家で教え、イエスがキリストであることを宣べ伝え続けました。**

私たちも聖霊を受けたものとして、彼らのわざを受け継ぎ、復活のイエス様の証人としての歩みができますように、さらに力を頂きましょう。また主の賜物の訓練を受け続けられますように！

SILOAM

(遣わされた者)

2011. 2. 27 No. 620

この戦いはあなたがたの戦いではなく、

神の戦いであるから。

(第2歴代20章15節)



ホテルの玄関にヨハネの黙示録白馬登場！

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/> <http://tlccfrh.astone-blog.jp>

感謝の戦士・賛美の戦士・祈りの戦士募集中！！

Information

- ①デイケアのコンサートの為、ご協力とお祈りを感謝します。
- ②白馬賛美大会関東予選会は3/6です。当日は4:30集合です。祈り備えましょう。
- ③A:冬の白馬キャンプ「白馬スネルゴイ(同労者)キャンプ」は3/3(木)～5(土)です。賜物の実践集中講座。動画・映像コンテスト。映像制作・インターネット配信に関するセミナーがあります。またスキー・スノーボーなどしたい方・温泉もあります。栄楽交通のためにもお祈り下さい。
- B:3/28(月)～4/2日(土)の「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」は申し込み金は1万円 飛行機代宿泊代に関してはお問合わせください。導かれた方はご準備下さい。A、Bの派遣の為に祈りをお願いいたします。
- ④ 逆勝115号の原稿を募集しています。ご参加下さい。(ヨシュア伝)
- ⑤雲虹社の為のお祈りを願います。(担当 功兒)
☆教会を土台とした働き確立のために。証し、虹の写真が見つかりますように☆社長永藤牧師の健康の回復
☆パウロ牧師の3冊の本「み声に聞き従う」「預言」「カリスマ宣言」の韓国語翻訳のために☆スタッフが与えられますように☆会計の満たし

Servant

司会さんび	午後司会	特別賛美
2/27あけみ姉	真由美伝	スペシャルギフト
3/6アンデレ伝	ー	キリストの花嫁
3/13さんび伝	アンデレ伝	ミラクルスマイル
3/20ヨシュア伝	真由美伝	ゴールドンゲイト

Church Place

連絡先<http://astone-blog.jp/tlccfhr/>
(Googleで)
Tel/Fax:048(689)0048

人生を豊かにする神からの贈り物

聖書を毎日読みましょう！！



<聖書日課>

日付	聖書箇所
2/27(日)	ヨハネによる福音書 1書
2/28(月)	2章
3/1(火)	3章
3/2(水)	4章
3/3(木)	5章
3/4(金)	6章
3/5(土)	7章

Weekly Prayer

- ①賛美の働き(会衆賛美・各グループの成長路上ライブ・器材の為にギター奏者等)
- ②インターネットの働き、ホームページ、ブログ、mixi,映像、動画等の為
- ③孤児院のため(カンボジア孤児院建設土地購入に2億7000万円与えられますように。)
- ④世界宣教・映画伝道(映像部)のため
- ⑤殉教の備え、祈りの宮、地震の備えの為に
- ⑥5つの教会礼拝のため・牧師スタッフのため 御心を行えますように。噂話、作り話、批判、中傷、ねたみ、高慢の霊の縛り 神の用いるネットワークの強化と、サタンの用いるネットワークの断ち切りの為に・祈りのミッションの働き
- ⑦家族親族、友人知人の救い、癒しの為に
- ⑧帯広教会・宮崎教会・松山教会他TLCCC の各教会の為に。超教派の働き

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【キリスト・イエスによって

人生が変わる祈り】

「天のお父さま、私はイエス・キリストが私の罪の身代わりに十字架にかかり死んで3日目によみがえられたことを信じます。今までの私の罪をゆるしてください。私の心に来て下さり、永遠の命を与えて下さい。どうぞ私の人生を祝福して下さい。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン」

HAPPYSONG

Revival has come X-4

風が変わり始めている 激しいあま音 響き始めている
信じる心に 注がれた 愛を握りしめて
嵐の闇の空の上に 七色の光 もう輝いているから
大地を潤す 雨が降り注ぐ いのちの息吹 全地に満ち溢れ
歌声響かせて 闇を光に変える
Praise the Lord Praise the Lord
Revival has come

Believe X-3

例え今は見えなくても 変わることはない 神のことばがある
この地にあなたの言葉の 成就を 私は見るでしょう
I、どんなことがあっても あなたの言葉に 立つことが出来る
恵みによって 何が見えても 何が起ころうと あなたを信じます
2、勝利は必ず 約束されてる 私は恐れず 踏み出して行こう
栄光のみわざを 必ず見るから あなたを信じて
※<believe believe believe the word of God
We trust we trust we trust in You >

天に届く賛美 X-18

- 1、楽器を手に取り聖なる方をたたえよ きよい宮で踊りつつ崇めよ
命捨てられた主イエスをほめよ よみがえられた主イエスをほめよ
※<天に届く賛美 喜びの賛美 心からの賛美
神の右の座に ついでいるお方 イエスに捧げます>
- 2、両手を挙げて聖なる方をたたえよ 神の宮で踊りつつ崇めよ
罪贖われた救い主イエスを崇めよ 赦し与えられる主イエスをほめよ※

桜 X-7

この賛美が届きますように あなたのものとへ
あなたがつくられた この木々も野の草も 尊い全ての命
あなたが下さった 桜咲く 舞い上がる あなたの事を想う
あなたがつくられた この花も全てを 大きな空の向こう
天へとこの眼上げる この賛美が届きますように あなたのものとへ
桜咲く 舞い上がる あなたの事を想う
あなたがつくられた この花も全てを 大きな空の向こう
天へとこの眼上げる この賛美が届きますように あなたのものとへ
この賛美が届きますように あなたのものとへ あなたのものとへ

礼拝さんび

1. IX-4
2. X-3
3. X-18
4. X-7
5. X-59

預言

6. X-19

天へ続く賛美 X-59

わたしのまなざし 天に向けて祈る
私の心を天に向けて今祈る 天に届く賛美 天から注ぐ賛美
今私は歌います 天へ続く賛美を

後の雨 X-19

この命捧げあなたに仕える この身も魂もあなたのもの
この地に全地に リバイバルを 後の雨を もたらせたまえ

